

2025

11 日
30

13:00~16:45

当事者の
大学生たちが
企画・運営Miomus に
未登録でも
参加 OK !

参加費無料！

全国 奨学金検索サイト Miomus 奨学金団体交流会 2025

社会的養護を経験した学生が中心になって、「児童養護施設や里親家庭などで暮らす後輩の皆さんの進路選択に役立ててほしい」と願い制作した、奨学金検索サイト「Miomus」。現在、45の団体の皆さまに賛同していただき、一緒に情報発信を行っています。

この度、社会的養護の奨学金団体の皆さまが情報を交換し、一緒に奨学金とその先にある支援を考える「全国奨学金団体交流会2025」を開催させていただきますこととなりました。皆さまのご参加をお待ちしています！

会場 朝日新聞東京本社 会議室（東京都中央区築地 5-3-2）

対象 社会的養護の子どもの奨学金などの運営にかかわっている団体、学校、行政の皆さま（Miomus に参加していただいているかどうかは問いません）

プログラム（予定）

① グループセッション①

奨学金団体グループ「私たちの奨学金」

学生グループ「安心して学びを継続するために必要なこと」

奨学金団体と学生にわかれて、それぞれのテーマで情報交換・意見交換を行ったあと、全体で共有します。

② てい談

「奨学金と“その先”を一緒に考える——安心して学びを継続するために」

社会福祉法人 子供の家本部・理事 早川悟司さんをお招きし、応援メンバーと語り合います。

③ グループセッション②

「奨学金の今を見つめて」

奨学金団体と学生の混合グループで実施し、奨学金のあり方や、それ以外のサポートについて、学生の声に耳を傾けながら考えます。

お申し込み

下の QR コードから
お申し込みください。

締切
11月17日(月)



Miomus って？

社会的養護の当事者である学生達の声と共感した大人の方々のご協力から
実現した新鮮な奨学金の情報を検索できるサイトです。



サイト URL

<https://www.miomus.net/>

Miomus 運営チームからみなさまへ

社会的養護のもとで暮らす子どもたちの多くは、奨学金を頼りにしています。近年は経済的支援が充実し、私たちが進学を現実的に考えられるようになってきました。しかし一方で、心のケアや精神的な支援はまだ十分とは言えません。

今回の交流会では、「お金だけではない支援」について皆さんと一緒に考えたいと思います。これから社会に巣立つ子どもたちが、より安心して暮らせる社会づくりの
一歩となることを願っています。ご参加を心よりお待ちしております。

運営学生（あやか、あおい、りん、ゆうぎ）

*この取り組みは Miomus ネットワークの運営幹事団体の皆さまにご助言をいただきながら企画・実施しています。

幹事団体：教育支援グローバル基金、ゼンショーかがやき子ども財団、モバイル・コミュニケーション・ファンド、資生堂子ども財団、東京都社会福祉協議会、朝日新聞厚生文化事業団

■事務局お問い合わせ

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞厚生文化事業団内

Miomus ネットワーク事務局 TEL：03-5540-7446 Eメール info@miomus.net

■主催：びあ応援団 Miomus チーム

■協力：Miomus ネットワーク幹事団体

